

令和5年度 第1回防災避難訓練

令和5年6月27日(火)、全日制・定時制合同で、今年度最初の防災避難訓練を行いました。今回の訓練は火災を想定したもので防火扉を閉じ、非常階段を使用しての訓練です。

防火扉の閉鎖は約1時間にわたり煙や炎を防ぐため、火災を想定した訓練において重要な行動となります。

また、普段は使用しない外階段を避難経路として確認しました。

さらに、消防署員の指導の下、3年生および教員数名が消火器訓練を行いました。

避難訓練を通して災害発生時には自らの命を守り、安全を確保できる避難行動を身につけていきましょう。



出火確認して、火災警報器を鳴動。初期消火を依頼後、事務室へ報告。



初期消火を行うも鎮火ならず。事務室へ報告。



事務室に出火報告。生徒・職員は「現在状況を確認のためそのまま待機」

初期消火できない事がわかると消防署へ連絡。生徒・職員は「速やかにグラウンドへ避難」



生徒は外階段を使用して速やかに避難



消防署員の指導を受けて、消火器訓練